

2026年度
(令和8年度)

大学院国際協力研究科
博士課程後期課程

学生募集要項
第Ⅰ期
第Ⅱ期

2025/6/30 追記

P10-11 に教員の所属専攻を追加しました。

- ・出願方法が Web 出願となります。
「Web 出願の流れ及び入学願書記入例」等に従って出願してください。

2025/9/10 追記

出願時に書類の郵送は不要です。(すべて Web 出願サイトにアップロードしてください。)

2025/10/29 追記

一部教員の情報を更新しました。

- ・本要項に掲載されている募集内容が変更となる場合は、国際協力研究科ウェブサイトに掲載いたします。

(<http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html>)

神戸大学

《アドミッション・ポリシー》

神戸大学大学院国際協力研究科は、国際舞台で活躍できる優秀な人材を育成し、さまざまな活動を通じて国際社会の発展に貢献することを目標としています。この目標のもとに、各教員が共同体制のもとで学際性、専門性、実践性を重視した大学院教育および研究を進めています。

本研究科は、相互理解と人権尊重に基づく国際社会の実現に向け、教育、研究、さらには社会貢献活動を、互いに連携させながら推進してゆきます。この理念のもと、次のような学生を求めています。

●国際協力研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 国際協力に対する理解と関心をもつ人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
2. 異文化に対する理解力ならびに適応能力をもった人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 国際開発を含む国際社会の発展に貢献する意欲と素質をもった人材
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、国際協力研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試および社会人特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

後期課程学生募集要項

第Ⅰ期

第Ⅱ期

目 次

1. 募集人員	1
2. 入学時期	1
3. 出願資格	1
4. 出願方法及び期間	1
5. 受験票	4
6. 入試方法	5
7. 試験期日及び場所	5
8. 合格者発表	5
9. 入学手続・納付金	5
10. 注意事項	5
11. 長期履修制度	6
12. 出願資格審査	6
13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する 書類の提出について	8
14. 後期課程 指導教員一覧	9
15. Web 出願サイトの流れ	12

1. 募 集 人 員

国際開発政策専攻 国際協力政策専攻 地域協力政策専攻	第Ⅰ期，第Ⅱ期，開発政策特別コース選抜 合わせて23人（外国人留学生を含む）
----------------------------------	---

2. 入 学 時 期

2026(令和8)年4月（第Ⅰ期・第Ⅱ期とも）

3. 出 願 資 格

下記の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び2026(令和8)年3月までに学位を取得する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026(令和8)年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026(令和8)年3月までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2026(令和8)年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2026(令和8)年3月31日までに24歳に達する者

4. 出願方法及び期間

○ 出 願 方 法

出願は、Web出願サイトより手続を行ってください。また、出願に必要な書類はすべてPDF（顔写真データのみjpeg, png, bmpまたはheic形式）にして、**出願期日までにWeb出願サイトへアップロードしてください。郵送は不要です。**

<Web出願サイト <https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>> 2025年6月1日公開予定

Web出願サイトへの通信に問題がある場合は、国際協力研究科教務係（gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp）に問い合わせてください。

Web出願サイトの指示に従い、出願情報を登録するとともに、以下の提出書類をアップロードしてください。

出願時にアップロードした書類の原本は、合格発表後、速やかに提出してください。詳細は、合格者に通知します。原本が提出されない場合は、入学が認められない場合があることに留意してください。

○ 提出書類

	書類名	内 容 (本研究科所定様式は、研究科ホームページよりダウンロードしてください。)				
1	顔写真データ	Web 出願サイトの指示に従い、アップロードしてください。(上半身脱帽、正面向き、無背景、出願前 3 ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの、jpeg, png, bmp または heic 形式) なお、顔写真データは、受験票に使用し、受験時に本人と照合を行います。顔写真データは、画像に加工や修正をすることを禁じます。顔写真データが加工や修正により、本人と同一人物であるか、確認ができない場合は、受験を続けることができない場合があります。				
2	成績証明書 【成績証明書アップロード】 日本語訳または英語訳 【ファイルアップロード9】	該当するものを PDF にして Web 出願サイト【卒業/修了(見込)証明書または学位取得証明書アップロード】にアップロードすること。 ・大学院修了(見込)者は、出願資格を満たす出身大学院の長(学長又は研究科長)が作成したもの。 ・上記以外の者は、最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの。 ※紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明な PDF データにしてアップロードすること。 ※証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること【ファイルアップロード9】。				
3	修士学位証明書又は 修士学位取得見込証明書 【卒業/修了(見込)証明書 または学位取得証明書 アップロード】 日本語訳または英語訳 【ファイルアップロード10】	該当するものを PDF にして Web 出願サイト【卒業/修了(見込)証明書または学位取得証明書アップロード】にアップロードすること。 ・出願資格を満たす出身大学院の長(学長又は研究科長)が作成したもの ※中国の大学に関する証明書の場合は P.4 参照 ※紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明な PDF データにしてアップロードすること。 ※証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること【ファイルアップロード10】。				
4	国費外国人留学生証明書 【国費外国人留学生証明書 アップロード】	国費留学生は、PDF にして Web 出願サイト【国費外国人留学生証明書アップロード】にアップロードすること。 ※国費外国人留学生のみ				
5	同意書 【ファイルアップロード1】	(本研究科所定様式) 研究指導を希望する教員の同意書を PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード1】にアップロードすること。				
6	研究計画書 【ファイルアップロード2】	研究計画書は、入学後の研究計画に関わるものとし、 <u>英語による記述</u> とする。 A4 用紙にダブルスペースにて 2,000 語程度で作成のこと。 研究テーマを必ず記入すること。上記を PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード2】にアップロードすること。				
7	論文 【ファイルアップロード3】 【ファイルアップロード4】 【ファイルアップロード5】	A. 日本の大学院修了(見込)者の場合 (ア) 修士論文を提出して修士の学位を得た者(2026(令和8)年3月までに学位を得る見込みの者を含む) <table border="1" data-bbox="544 1823 1426 2076"> <tbody> <tr> <td>修士論文 【ファイルアップロード3】</td> <td>PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</td> </tr> <tr> <td>修士論文の要旨 【ファイルアップロード4】</td> <td>A4 用紙で作成し、PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度)</td> </tr> </tbody> </table>	修士論文 【ファイルアップロード3】	PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。	修士論文の要旨 【ファイルアップロード4】	A4 用紙で作成し、PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度)
修士論文 【ファイルアップロード3】	PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。					
修士論文の要旨 【ファイルアップロード4】	A4 用紙で作成し、PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度)					

		<p>公刊学術論文 【ファイルアップロード5】</p> <p>ある場合は2点まで併せて提出できる。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード5】にアップロードすること。</p>						
		<p>(イ) 大学院設置基準第16条第1項の特定の課題についての研究成果(リサーチペーパー)の提出によって修士の学位を得たか、又は修士論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位を得た者</p>						
		<table border="1"> <tr> <td> <p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p> </td> <td> <p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p> </td> <td> <p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p> </td> </tr> </table>	<p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p>	<p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>	<p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>		
<p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p>	<p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>							
<p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>							
		<p>B. 外国の大学院修了(見込)者の場合 (ア) 論文を提出して修士の学位に相当する学位を得た者(2026(令和8)年3月までに学位を得る見込みの者を含む。)</p>						
		<table border="1"> <tr> <td> <p>当該論文 【ファイルアップロード3】</p> </td> <td> <p>PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>当該論文の要旨 【ファイルアップロード4】</p> </td> <td> <p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>公刊学術論文 【ファイルアップロード5】</p> </td> <td> <p>ある場合は2点まで併せて提出できる。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード5】にアップロードすること。</p> </td> </tr> </table>	<p>当該論文 【ファイルアップロード3】</p>	<p>PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>	<p>当該論文の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>	<p>公刊学術論文 【ファイルアップロード5】</p>	<p>ある場合は2点まで併せて提出できる。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード5】にアップロードすること。</p>
<p>当該論文 【ファイルアップロード3】</p>	<p>PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>							
<p>当該論文の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>							
<p>公刊学術論文 【ファイルアップロード5】</p>	<p>ある場合は2点まで併せて提出できる。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード5】にアップロードすること。</p>							
		<p>(イ) 提出論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者</p>						
		<table border="1"> <tr> <td> <p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p> </td> <td> <p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p> </td> </tr> <tr> <td> <p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p> </td> <td> <p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p> </td> </tr> </table>	<p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p>	<p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>	<p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>		
<p>修士論文に相当する学術論文、レポート、エッセイ等、過去に執筆したもの(公刊学術論文も可) 【ファイルアップロード3】</p>	<p>2点まで。1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。</p>							
<p>論文等の要旨 【ファイルアップロード4】</p>	<p>A4用紙で作成し、PDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。(日本語4,000字又は英語2,000語程度)</p>							
8	推薦書 (2通)	<p>(本研究科所定様式) 所属機関の指導教員・上司等2名による推薦 ※推薦者から送付先に直接送付されたものであること。</p> <p><送付先(いずれかでも可)> ・メールによる場合の宛先 gsics-rec@office.kobe-u.ac.jp 【推薦書専用】 ・郵便による場合の宛先 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1 神戸大学大学院国際協力研究科教務係</p>						

9	検定料	30,000 円 【神戸大学大学院修士課程・前期課程在学者で2026(令和8)年3月に修士の学位を取得見込みの者は納付不要】 <支払方法> Web出願サイトより支払いを行うこと。(払い込みにかかる手数料は、志願者負担とする。) 【出願時に国費外国人留学生であり、かつ入学後も国費外国人留学生となる者(予定を含む)の検定料は徴収しない。】
10	長期履修申請書 【ファイルアップロード6】	(本研究科所定様式) 長期履修希望者は、1つのPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード6】にアップロードすること。 ※ P.6「1 1. 長期履修制度」参照
11	パスポートのコピー 【ファイルアップロード7】	外国籍の者は、該当ページをPDFにしてWeb出願サイト【ファイルアップロード7】にアップロードすること。 ※ 氏名(アルファベット表記)及び顔写真のページのみ
12	在留カードのコピー (両面) 【ファイルアップロード8】	在留資格を持つ 外国籍の者 が 第Ⅱ期 に出願する場合は、PDFにし、Web出願サイト【ファイルアップロード8】にアップロードすること。 ※特別永住者は、特別永住者証明書のコピー(両面)を提出

※提出書類はすべてPDFにて、Web出願サイトからアップロードすること。(顔写真データのみjpeg, png, bmp または heic 形式)

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。

※(2)及び(3)の証明書を見込資格で提出した者は、修士学位取得後に、証明書を速やかに再提出すること。

中国の大学院修了者及び修了見込者

出願書類(2)(3)及び出願資格審査書類⑤⑦について、中国の大学院修了者及び修了見込者のうち、当入試を受験し合格した者は、合格発表後速やかに、中国政府機関直轄の財団である『中国高等教育学生信息网(CHSI)』認証の修士学位証明書及び成績証明書を提出すること。

出願資格審査を申請し、出願資格ありと判定された者

出願書類(2)(3)、(6)～(8)について、すでに提出済みの同一の証明書については、提出を省略できる。

○ 出 願 期 間

募 集 期	出願期間 (最終日 16:59)
第 I 期	2025(令和7)年 11月4日(火) 0:00 ~ 11月10日(月) 16:59
第 II 期	2026(令和8)年 1月14日(水) 0:00 ~ 1月20日(火) 16:59

直接持参しても受理しないので、証明書やスコアレポートの発行に要する日数及びインターネットの接続状況を十分考慮して早めに出願手続きを行うこと。

※ 外国籍の者(永住者、家族滞在及び留学の在留資格を持つ者等を除く)については、第Ⅱ期に出願し合格したとしても、入学時点で「留学」の在留資格取得に間に合わない可能性がありますので、可能な限り、第Ⅰ期に出願してください。

5. 受 験 票

受験票は、出願書類等を受付後に、Web出願サイトのマイページからダウンロードすること。ダウンロードが可能になった時点で、Web出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知する。なお、下記期日までにメールが到着しない場合は、本研究科教務係に問い合わせること。

第Ⅰ期 : 2025(令和7)年 11月26日(水)

第Ⅱ期 : 2026(令和8)年 1月30日(金)

6. 入 試 方 法

論文審査，口頭試験，研究計画及び提出された書類を総合して選抜する。

口頭試験	研究計画，提出論文，必要な外国語能力等について行う。 なお，オンラインで実施することとし，試験期日の1週間程度前までに試験と同じ環境で接続テストを実施する。試験方法の詳細は，受験者への注意事項とともに通知する。
------	--

7. 試験期日及び場所

(1) 試験期日

募集期	月 日
第 I 期	個別に通知する（概ね，12月に実施予定）
第 II 期	個別に通知する（概ね，2月に実施予定）

(2) 試験場所

神戸大学六甲台学舎 神戸市灘区六甲台町 2-1

（阪神御影駅，JR 六甲道駅又は阪急六甲駅より，神戸市バス 36 系統で「神大正門前」下車）

8. 合格者発表

募集期	合格者発表日
第 I 期	2026(令和 8)年 1 月 9 日（金）13:00
第 II 期	2026(令和 8)年 3 月 6 日（金）13:00

上記日時に，本研究科ホームページで発表する。

合格者には，Web 出願サイトのマイページに選考結果が表示される。表示が可能になった時点で，Web 出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知する。電話による照会には一切応じない。

9. 入学手続・納付金

(1) 入学手続について

2026(令和 8)年 4 月入学者の入学手続は，2026(令和 8)年 3 月中旬の予定です。その詳細については，2026(令和 8)年 2 月初旬頃に通知（郵送）します。

※ 第 II 期合格者については，合格発表日に通知（郵送）します。

(2) 納付金

入学料 282,000 円 [2025(令和 7)年度実績]

※神戸大学大学院修士課程・前期課程を 2026(令和 8)年 3 月に修了し，引き続き後期課程に進学する者は納付不要。

授業料 267,900 円（半期） [2025(令和 7)年度実績]

535,800 円（年額） [2025(令和 7)年度実績]

（注）入学料及び授業料の改定が行われた場合は，改訂時から新たな納付金額が適用される。

10. 注 意 事 項

- (1) 出願期日までに Web 出願サイトの登録や所定の書類が完備しない場合，不備のある出願は受理できない。
- (2) 一度受理した出願の記載事項や書類等の変更は認めない。また，提出された書類も返却しない。
- (3) 既納の検定料は，出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しない。

- (4) 障害のある者等で、受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、下記期限までに本研究科教務係に申し出て、相談のこと。*
- 第Ⅰ期：2025(令和7)年9月3日(水)
- 第Ⅱ期：2025(令和7)年11月5日(水)
- (5) 出願資格のうち2026(令和8)年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した者について、2026(令和8)年3月までに所定の要件を満たすことができなかつた場合、入学許可は取り消される。
- (6) 提出書類等の不正が明らかになった場合、入学許可は取り消される。
- (7) 出願時にアップロードした書類の原本が提出されない場合は、入学が認められない場合がある。
- (8) 本研究科において受験におけるビザ申請手続きは行わないので、ビザが必要な場合は各自で取得すること。

* 事前相談は障害のある方等に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

11. 長期履修制度

長期履修制度は、長期履修の申請をすることができる者が、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望するとき、審査のうえ在学年限の変更(延長)及び年間納付授業料額の変更を研究科長が許可する制度である。

申請を希望する者は、本研究科のホームページをよく確認し、必ず指導予定教員と相談のうえ、出願書類に添えて申請すること。(入学後の申請は受理しない)

12. 出願資格審査

出願資格の(7)又は(8)により出願しようとする者は、出願に先立って本研究科の「出願資格審査」を申請しなければならない。出願資格審査は、次ページの提出書類の書類審査により行う。なお、提出書類等は返却しない。

(1) 提出書類

	書類名	内容 (本研究科所定様式は、研究科ホームページよりダウンロードしてください。)	出願資格 (7)	出願資格 (8)
①	出願資格審査願	(本研究科所定様式)	○	○
②	履歴書	(本研究科所定様式)	○	○
③	研究歴証明書	(本研究科所定様式) 所属機関の長等が証明したもの	○	提出可能な者
④	推薦書 (2通)	(本研究科所定様式) 所属機関の指導教員・上司等2名による推薦	○	○
⑤	成績証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの	○	○
⑥	卒業証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの ※ 下記⑦を提出する場合は不要	○	—
⑦	学士学位証明書又は 学士学位取得見込証明書	最終出身大学の長(学長又は学部長)が作成したもの (注) 大学卒業のみでは学士号を取得できない国(中国等)の大学出身者のみ提出。日本の大学出身者は提出不要。 ※ 中国の大学に関する証明書の場合はP.4参照	○	—

⑧	修士論文に相当する論文 又はその他の自己の学力 を示す論文等	3点まで。コピー可	○	○
⑨	研究計画書 (1部)	入学後の研究計画に関して英語で記述する。 A4用紙にダブルスペースで2,000語程度で作成のこ と。研究テーマを必ず記入すること。	○	○
⑩	社会人としての実務経験 又は研究歴に関する報告 書(1部)	実務家又は研究者としての経験を有する場合のみ、 A4用紙に日本語2,000字又は英語1,000語程度で作 成のこと。	—	○
⑪	審査結果通知用封筒	定型封筒長形3号(23.5cm×12cm)に切手(410円 分)を貼付したもの	○	○

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。

(2) 提出期限及び提出先

募集期	提出期限(17時必着)
第Ⅰ期	2025(令和7)年9月3日(水)
第Ⅱ期	2025(令和7)年11月5日(水)

上記期日までに、国際協力研究科教務係に郵送又は持参(上記期日17時必着・郵送の場合は**簡易書留**便で「**国際協力研究科後期課程出願資格審査申請書**在中」と朱書)すること。

持参による場合の受付時間は、8:30～11:45、12:45～17:00(土・日曜、祝日を除く)。

(3) 審査結果の通知

審査の結果は、下記期日までに、申請者あて通知する。

募集期	審査結果通知日
第Ⅰ期	2025(令和7)年10月1日(水)
第Ⅱ期	2025(令和7)年12月3日(水)

13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MR ワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
- * ③では、下記の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
- * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の可否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、
10月入学者は10月入学者健康診断実施日
提出先：健康診断会場内 麻しん風しん登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区分	測定方法	判定基準	備考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	256倍以上の陽性	
	NT 法	4倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI法を推奨）
	IgG-EIA 法	8.0以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは
神戸大学保健管理センター TEL: 078-803-5245
神戸大学学務部学生支援課 TEL: 078-803-5219

14. 後期課程 指導教員一覧

国際学プログラム

2025年6月30日更新

氏名	職名	専攻	研究分野	主な担当授業科目
西谷 真規子 PS, IS, Ph	教授	国際協力政策	国際関係論, グローバル・ガバナンス, 国際規範	グローバル政治論 I, トランスナショナル関係論演習, International Relations
大内 勇也 PS, IS, Ph	准教授	国際協力政策	国際関係論, 国際人権	グローバル政治論 II, トランスナショナル関係論演習, Issues in Peace and Development II
赤星 聖 PS, IS, Ph	准教授	国際協力政策	国際制度論, グローバル・ガバナンス論, 難民・避難民研究, 人権・人道	トランスナショナル関係論, トランスナショナル関係論演習, Issues in Peace and Development I
小川 啓一 E, IS, Ph	教授	地域協力政策	教育経済学, 教育財政学, 教育政策と計画	人的資源開発論, 開発運営論演習, Human Capital Development, United Nations and SDGs, World Bank and SDGs
桜井 愛子 E, IS, Ph	教授	地域協力政策	防災教育実践学, 包括的学校安全, 国際防災協力, 国際教育開発	開発運営論, 開発運営論演習, Development Management
坂上 勝基 E, IS, Ph	准教授	地域協力政策	国際教育開発, 教育経済学, 教育政策評価	開発社会調査論, 開発運営論演習, Social Research Methods for Development
近田 政博* IS, Ph	教授	地域協力政策	比較教育学, 高等教育論	比較教育発展論, 教育協力論演習
葛城 浩一 IS, Ph	准教授	地域協力政策	教育社会学, 高等教育研究	比較教育社会論, 教育協力論演習
中澤 港* IS, Ph	教授	地域協力政策	国際保健学, 公衆衛生学, 人類生態学, 人口学	疫学・公衆衛生学概論, 保健医療論演習, Demography, Medical Anthropology, Environmental Health
亀岡 正典* IS, Ph	教授	地域協力政策	国際保健学, ウイルス学	感染症対策論, 保健医療論演習

開発・経済プログラム

氏名	職名	専攻	研究分野	主な担当授業科目
高橋 新吾 E, IS, Ph	教授	国際開発政策	労働経済学, 人事制度の経済学, 応用計量経済学	社会開発論, 統計的方法, 開発経済論演習, Statistics
岡島 成治 E, IS, Ph	准教授	国際開発政策	応用ミクロ計量経済学, 環境経済学, 行動経済学, 労働経済学, 医療経済学, 産業組織論	開発経済論 I, 開発経済論演習, 環境資源経済論
内田 雄一郎 E, IS, Ph	教授	国際開発政策	開発経済学, イノベーションと経済発展, 応用経済・計量経済学	開発経済論, 開発政策論演習, International Economics, Growth Theory
樹神 昌弘 E, IS, Ph	教授	国際開発政策	開発マクロ経済学, 産業構造論, 開発金融論	開発マクロ経済学 I・II, 開発政策論演習, Macroeconomics
川畑 康治 E, IS, Ph	准教授	国際開発政策	産業構造論, 経済発展論, 応用計量経済学	計量経済分析, 開発計画論演習, Econometrics
井上 武 E, IS, Ph	准教授	国際開発政策	開発金融, 金融包摂と国際送金	開発金融論, 開発計画論演習, Monetary Theory
北野 重人* E, IS, Ph	教授	国際開発政策	国際マクロ経済学	国際金融論, 国際構造調整論演習

浜口 伸明* E, IS, Ph	教授	国際開発政策	ラテンアメリカ経済, 空間経済学	地域経済特論, 地域経済論演習
氏名	職名	専攻	研究分野	主な担当授業科目
佐藤 隆広* E, IS, Ph	教授	国際開発政策	インド経済	地域経済論, 地域経済論演習

国際法・開発法学プログラム

氏名	職名	専攻	研究分野	主な担当授業科目
柴田 明穂 L, IS, Ph	教授	国際協力政策	国際法	国際極域法 I, 国際環境法, 国際協力法演習, Introduction to International Environmental Law, International Polar Law II
林 美香 L, IS, Ph	教授	国際協力政策	国際法	国際協力法, 国際協力法演習, Introduction to International Cooperation Law, International Security and International Law
金子 由芳 L, IS, Ph	教授	地域協力政策	アジア法 (経済法, 災害法)	法と持続的開発, 制度構築論演習, Law and Economic Development
斉藤 善久 L, IS, Ph	准教授	地域協力政策	アジア法 (労働法), ベトナム法	開発社会法, 制度構築論演習, Law and Social Development

政治・地域研究プログラム

氏名	職名	専攻	研究分野	主な担当授業科目
松並 潤 PS, IS, Ph	教授	国際協力政策	規制緩和・民営化及び地方自治の比較研究	比較行政, 政治社会発展論演習, Japanese Politics, Local Government
木村 幹 PS, IS, Ph	教授	国際協力政策	韓国のナショナリズムと歴史認識問題の発展過程	政治学研究入門, 比較政治文化, 政治社会発展論演習, Introduction to Political Analysis
河村 有介 PS, IS, Ph	准教授	国際協力政策	中東・北アフリカ政治, 権威主義国家における社会保障	政治学方法論, 政治社会発展論演習, Principles of Political Research
簗原 俊洋* PS, IS, Ph	教授	国際協力政策	日米関係, 日本外交史, アメリカ外交史, 国際政治, 安全保障	対外政策論, 現代政治論演習

教員氏名の下略語は、学生がその教員の指導の下で申請することができる学位です。前期課程を修了した者は修士の学位が、後期課程を修了した者は博士の学位が授与されます。

E : 経済学 (Master of Economics, Doctor of Philosophy in Economics)

IS : 国際学 (Master of International Studies)

Ph : 学術 (Doctor of Philosophy)

L : 法学 (Master of Laws, Doctor of Laws)

PS : 政治学 (Master of Political Science, Doctor of Philosophy in Political Science)

* は協力講座の教員です。

個人情報の取り扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」の法令を順守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理，選抜実施），合格発表，入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理，授業料免除及び奨学金申請等），修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

《問い合わせ先》

- 1) 入試・募集要項に関するお問い合わせ

神戸大学大学院国際協力研究科教務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
電話 (078) 803-7267

E-mail : gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

ホームページ : <http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html>

注 1 : 出願時の提出書類の本研究科所定様式は，上記ホームページからダウンロードしてください。

注 2 : 出願時に Web 出願サイトにアップロードした書類の原本は，合格発表後，速やかに提出してください。詳細は，合格者に通知します。原本が提出されない場合は，入学が認められない場合があることに留意してください。

- 2) Web 出願サイトに関するお問い合わせ

以下に掲載しているお問い合わせページを参照してください。

Web 出願サイト : <https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>